



「進んで学ぶ子」をめざして

R8.6.10

今治市立亀岡小学校長 柚山 明

本校の「目指す児童像」は、今年度も「進んで学ぶ子」「思いやりのある子」「心も体も元気な子」です。今回は、「進んで学ぶ子」を育てるための取組を紹介します。

本校では、進んで学ぶ子の育成に向けて、以下の三つに力を入れています。

- ① 興味・関心を高める学習活動の工夫
- ② 思考力、判断力、表現力を高める指導の工夫
- ③ 自律した学習者の育成

①については、教師から一方的に課題を与えるのではなく、児童の「知りたい」「調べたい」「できるようになりたい」という思いを耕しながら、学習課題（授業のめあて）を設定するようにしています。また、課題を解決した後の「振り返り」を大切に、次の課題を見付けたり生活に生かしたりすることで、児童の興味・関心が更に高まるよう意識しています。



②については、授業や集会、学校行事など様々な場面で児童に考えさせたり発言を促したりすることで、自分の考えをしっかりと持ち、自分の言葉できちんと伝えられるよう指導しています。また、ペア、小グループ、学級全体、全校など多様な活動形態を取り入れることで、思考力、判断力、表現力を育てるようにしています。

③については、学び方のプロセス（課題の設定→予想・見通し→課題の追究→結論・振り返り）を意識した授業を実践することにより、児童が学び方を身に付け自ら学ぼうとする「自律した学習者」になることを目指しています。また、家庭における自主学習を推奨し、その内容や方法について支援することで、主体性や自己調勢力を身に付けられるようにしています。

【学校や児童の様子】

交通安全教室(5/14)

全校児童が参加して、交通安全教室が開催されました。今治警察署交通課、今治交通安全協会、菊間駐在所から4名の方を講師にお招きし、指導していただきました。1・2年生は、安全な歩行の仕方を学びました。まず、運動場のコースを使って、信号機や標識の意味、それに応じた歩き方を練習しました。次に、校外の道路を実際に歩きながら、安全な歩行のポイントを理解しました。3～6年生は、自転車の正しい乗り方を学びました。まず、自転車の乗車前点検の仕方や安全確認の方法を教えてくださいました。次に、運動場のコースを使って、交差点や踏切での安全な通行の仕方を練習しました。ほかにも、クランクやS字、一本橋などの技能訓練も行いました。1時間程度の交通安全教室でしたが、安全に対する知識や技能が高まりました。指導していただいた皆様、ありがとうございました。



家族・地域 プール清掃(5/24)

プール清掃を行いました。全校児童に加え、保護者の方、地域ボランティアの皆さん、教職員の総勢約100名が参加しました。プール内の汚れ除去、プールサイドの除草、排水溝の清掃など、それぞれが分担して作業を行い、隅々まできれいにすることができました。小学生は、自分たちが使うプールを自分たちの手で。保護者の方は、力強い動きで。地域ボランティアの皆さんは、熟練の技で。三世代がそれぞれの持ち味を発揮した、亀岡小ならではのプール清掃でした。6月中旬から、整備されたプールを使って水泳の授業や水泳部の練習に取り組んでいきます。協力いただいた皆様、本当にありがとうございました。

